

# さくらじま知的障害児者生活サポート協会

## 平成23年度事業計画

### 【基本方針】

昨年度は新規加入者が188名で会員数が2,883名となり、順調に会員数の拡大が図られている。また、「生活サポート総合補償制度」も会員の要望に応じて死亡補償よりも生前補償に重点を置いた見直しを図られ、さらに充実した内容となった。今年度も未加入の知的障害児者・自閉症児者への加入促進を図り、会員数のさらなる拡大を図りたい。

鹿児島県知的障害者福祉協会との共催事業についてもこれまで通り、研修事業、体育・文化事業を実施する予定である。

なお、全国知的障害児者生活サポート協会は今年度中の一般社団法人化を目指し、現在、設立に向けての準備を進めているところであるが、支部組織である当協会においても全国協会の一般社団法人設立及び認証手続きについて全面的に協力していくこととする。

### 1. 事業内容

#### ① 入院に要する諸費用の補助

\*サポート協会会員はAIU保険会社の「生活サポート総合補償制度」に加入し、入院に要する諸費用の補助等を行う。

#### ② 障害者の日常生活に関わる相談・支援及び福利厚生事業

#### ③ 障害者の就労に関わる相談・支援事業

#### ④ 障害者の権利擁護に関わる相談・支援事業

\*上記②～④については、鹿児島県知的障害者福祉協会が実施する研修事業、体育・文化行事等を共催するものとする。

#### ⑤その他必要な事業

#### ⑥会員の加入促進

### 2. 会議等

#### ① 評議員会（年1回）

#### ② 理事会（必要に応じて開催）

#### ③ 九州地区ブロック会議への参加

#### ④ 全国サポート協会理事会（中村理事長）、総会への参加